

令和5年度取組状況

ものづくり工学科 機械システム工学コース 助教 君塚 政文

取組状況	
教育	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生ものづくり実習にDX化教材を導入 →フライス盤の実習でフライス盤一台に対して一台のタブレット端末を与え、各自が主体的に学習し、作業を円滑にできるようになった。その結果、教員の指導方法として全員に満遍なく指導でき、かつ補助の先生方の負担軽減に繋がっている。 ・2年生製図における実習との科目間連携 強化 →従来の授業方法では、一年間写図で終わることが多かったが、本年度は第2学年～第4学年で加工する製作物のスケッチを行い、製作物の構造を把握するため、組立図を先に描き、その後加工手順を考慮した寸法の入れ方について考えられるようにするため、各部品図から加工手順を考慮した寸法の記入について指導をおこなった。
研究	<ul style="list-style-type: none"> ・論文 Kodaira et al. (2023) : Costal Engineering Journal, https://doi.org/10.1080/21664250.2023.2249243 ・国内発表 君塚政文(2023): 小型波浪観測ブイにおける動揺特性の評価. 名古屋大学宇宙地球環境研究所共同利用集会: 大気海洋相互作用に関する研究集会 Air-Sea Interaction Workshop, 名古屋. (単著) ・外部競争的研究資金の獲得 2023年度 笹川科学研究助成 採択
社会貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・2023年度 笹川科学研究奨励賞 受賞 ・出前授業「天気と海の不思議」1件(世田谷区立富士中学校) ・技能検定(旋盤・手書き製図・機械検査)とりまとめ役・学校担当者 ・技能検定(旋盤)補佐員 前期・後期 ・技能検定(手書き製図)補佐員 後期 ・国際航路協会及びYP-COM JAPAN(若手技術者の会) 会員 ・日本海洋学会 会員 ・米国地球物理学連合 会員